

第3次基本構想・基本計画案を取りまとめました

1 第3次基本構想・基本計画案

令和6年度から令和15年度を計画期間（10年間）とする第3次総合計画の策定を進めており、この度、「基本構想・基本計画案」を取りまとめ、第3回定例会に「西東京市第3次基本構想及び基本計画に示す施策の目標について」を上程します。

（1）基本構想の策定にあたって

西東京市を取り巻く社会経済情勢がめまぐるしく変わる中では、一人ひとりが「このまちに住んでよかった」「このまちに住み続けたい」と思えるまちを創り、次世代に引き継いでいくことが必要です。

基本構想の策定にあたっては、市民意識調査や、西東京市のミライを語るシンポジウム、子どもワークショップ、市民ワークショップなどを通じて、市の将来を担う子ども・若者をはじめとした、多くの市民の参加により、一緒に作り上げてきました。



（2）基本理念（わたしたちの望み）

《↑パネルディスカッションの様子》

ともにみらいにつなぐ やさしさといこいの西東京

「ともに」…さまざまな主体が手を携えて協力している様子

「みらいにつなぐ」…未来を担う子どもにまちづくりのバトンを渡していくこと

「やさしさ」…思いやり、助け合いだけではなく、だれ一人取り残さない社会の実現

「いこい」…心と体が休まり、人々の交流が生まれるいこいの場

（3）基本目標（目指すべき将来像）

基本理念をかなえるために、目指すまちの姿として、6つの基本目標（目指すべき将来像）を掲げています。

- みんなでつくるまち
- 子どもが健やかに育つまち
- 笑顔で自分らしく暮らせるまち
- 環境にやさしい持続可能なまち
- 安全で安心して快適に暮らせるまち
- 活力と魅力あるまち

【問い合わせ先】 企画部 企画政策課（TEL：042-460-9800）

資料のポイント

- 第3次基本構想では、わたしたちすべての市民が、一人ひとり身近なことからまちづくりに関わることで、「自分ごと」として西東京市の未来を見つめ、責任を持って次世代につなげていくことが大切であると考えています。
- 基本目標に「子どもが健やかに育つまち」を位置づけ、子どもが「ど真ん中」のまちづくりを進めていきます。